四、東急観光㈱に対する件

平成二年（排）第七号

排除命令

東京都渋谷区桜丘町二六番二〇号
東急観光株式会社
右代表者　代表取締役　細川　實

公正取引委員会は、右の者に対し、不当景品類及び不当表示防止法第六条第一項の規定に基づき、次のとおり命令する。

主文

一　東急観光株式会社は、

㈠　「ノルウエーの森と白夜のバルト海クルーズ　10日間」と称する主催旅行の取引に関し平成元年一月から同年九月までの間に配布した「素・敵・半・径・広・が・る　とうきゅうの旅　'89・3▼10　ヨーロッパ」と題するパンフレットの九ページ及び一〇ページ（別添写し一）の表示のうち、白夜の観光に関する事項

㈡　「音楽の故郷と古城巡り　9日間」と称する主催旅行の取引に関し平成元年一月から同年九月までの間に配布した前記同パンフレットの九ページ及び一〇ページ（前同）及び表紙裏二ページ（別添写し二）の表示のうち、ウィーン・モーツァルト記念館の見学に関連した旅行日程及びザルツブルグ市内観光に関連した旅

行日程に関する事項

がいずれも実際のものよりも著しく優良であると一般消費者に誤認される表示である旨を、速やかに、公示しなければならない。この公示の方法については、あらかじめ、当委員会の承認を受けなければならない。

二　同社は、今後、海外主催旅行の取引に関し、パンフレット、雑誌、新聞その他これらに類似する物による広告をするときは、本件記載事実と同様の表示をすることにより、その内容について、実際のものよりも著しく優良であると一般消費者に誤認される表示をしてはならない。

三　同社は、第一項に基づいて行った公示について、速やかに、文書をもって、当委員会に報告しなければならない。

事　実

一　東急観光株式会社（以下「東急観光」という。）は、肩書地に本店を置き、旅行業法に基づき運輸大臣の行う登録を受け、一般旅行業を営む事業者である。

二　東急観光は、自己の実施する主催旅行（旅行業法第二条第三項に規定するものをいう。）への参加者の募集に関し、平成元年四月から同年九月までの間に、「素・敵・半・径・広・が・る　とうきゅうの旅　'89・3▼10　ヨーロッパ」と題するパンフレット約五万部を、同社の支店の店頭に置くこと等により、一般消費者に広告した。

三　東急観光は、前記二のパンフレットの九ページ及び一〇ページ（別添写し一）において、

(一)　平成元年四月二三日を最初の出発日とし同年九月一七日を最後の出発日として全二二回実施する予定の「ノルウェーの森と白夜のバルト海クルーズ　10日間」と称する主催旅行について、日程表七日目に「■夕刻：『シリアライン』の一等船室にて白夜に浮かぶ島々を縫ってヘルシンキへ。」と記載することにより、あたかもこの主催

旅行が実施される期間内はいつでも白夜を体験することができるかのように表示しているが、実際には、この主催旅行で観光することとなる土地の中で最も北に位置するソグネフィヨルドにおいてさえ、せいぜい四月二〇日ごろから八月二五日ごろまでの期間にのみ白夜を体験することができるにすぎず、したがって、全二二回の実施予定コースのうち、少なくとも八月二七日以降に日本を出発する四回のコースにおいては体験することができないものである。

(二) 平成元年四月二二日を最初の出発日とし同年一〇月一四日を最後の出発日として全二〇回実施する予定の「音楽の故郷と古城巡り　9日間」と称する主催旅行について、

イ　日程表三日目に「ウィーン■午前：モーツァルト記念館など見学……」と記載することにより、あたかも三日目にウィーン・モーツァルト記念館を見学することができるかのように表示しているが、実際には、全二〇回のいずれの実施予定コースにおいても、三日目は同記念館の定期休館日に当たるため、日程表どおり同記念館を見学することはできず、見学するためには旅行参加者にとって不利な日程変更を余儀なくされるものである。

ロ　日程表五日目に「ウィーン発　ザルツカンマーグート　ザルツブルグ着：……■午後　モーツァルト、カラヤンの故郷で『北のローマ』と呼ばれるザルツブルグとホーエンザルツブルグ城観光。」と記載し、また、表紙裏二ページ（別添写し二）の「市内観光のご案内」と題する行程の中で「ザルツブルグ〈オーストリア〉　旧市街〈下車〉→モーツァルト記念館〈館内見学〉→聖フランシス教会〈内部見学〉→大聖堂→フェスティバル・ハウス→ホーエンザルツブルグ城〈下車〉→ヘルブルン宮殿」と記載することにより、あたかも同日中にウィーンからザルツブルグまで移動した後、前記市内観光を行うことができるかのように表示しているが、実

際には、この主催旅行においてウィーンからザルツブルグまでは約七時間を要するため、右行程どおりにザルツブルグ市内観光を行うことはほとんど不可能である。

法令の適用

前記事実によれば、東急観光は、当該主催旅行の内容について、実際のものよりも著しく優良であると一般消費者に誤認されるため、不当に顧客を誘引し、公正な競争を阻害するおそれがあると認められる表示をしているものであって、かかる行為は、不当景品類及び不当表示防止法第四条第一号の規定に違反するものである。

よって、主文のとおり命令する。

平成二年六月八日

公正取引委員会

委員長　梅澤節男

委員　宮代力

委員　伊従寛

委員　佐藤徳太郎

委員　宇賀道郎

EUROPE

別添写し 1

TOKYU TOURIST CORPORATION

ロマンティック・ヨーロッパ 10日間

東京690600



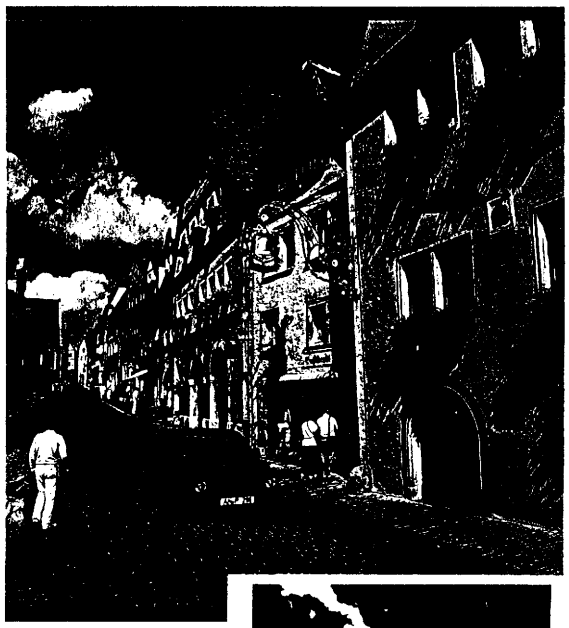
428,000円	478,000円	498,000円
558,000円	568,000円	

4月 2 9 11 18 … 5月 2 7 16 21 30 6月 6
11 18 20 27 7月 11 16 18 … 8月
19 … 22 9月 3 5 10 12 19 24 10月 1 8

1	東京発 フランクフルト着	午前：米国航空機ノンストップ便にて空路、ロンドンへ。 乗継後、乗り換えてその日のうちにフランクフルトへ。 （フランクフルト泊） 機内泊
2	フランクフルト発 ハイデルベルク ローテンブルグ着	午前：ネッカー川沿の静かな典雅のロマン溢れる古都と大学都市ハイデルベルグへ。 美しい古都を観光します。 午後：「中世の宝石」ローテンブルグへ。 着後、中世の姿を残す町並を散策します。 （ローテンブルグ泊） 朝昼夜
3	ローテンブルグ発 ロマンティック街道（ディンケルスビュール、ネルトリンゲン）ホーエンシュバンガウ着	午前：ロマンティック街道のハイライト、白鳥城（ノイシュバンシュタイン城）見学へ。 着後、昼の中に出現する古都の風景をお楽しみください。昼食は名物の白ソーセージを賞味。 午後、アルプス前衛の緑深い森の中より、その気風さ姿を現す白鳥城観光。 着おおりは城の前、ホーエンシュバンガウ又はフュッセン。 （ホーエンシュバンガウ泊） 朝昼夜
4	ホーエンシュバンガウ発 サルツブルグ ウィーン着	午前：北のローマと呼ばれるサルツブルグへ。 着後、欧州最大のパイプオルガンのある大寺院、王宮の跡を偲ばせる市民広場、モーツアルトの生家など、映画「サウンド・オブ・ミュージック」の舞台になったところでも有名。 昼夜：村全体が居酒屋のグリンツィングにて名物のウィナーシュニッツェルを賞味。 （ウィーン泊） 朝昼夜
5	ウィーン ウィーンの森 ウィーン	午前：ウィーン市内観光。 昼食はカフェテラスにて軽食ザハトルテをご用意。 午後：ベートーベン縁りの地、カーレンベルク地方を中心にウィーンの森観光。 （夜：オペラや音楽観賞は事前に予約が必要。） （ウィーン泊） 朝昼[]
6	ウィーン発 チューリッヒ インターラーケン着	午前：空路、スイスのチューリッヒへ。 2つの湖に囲まれた街インターラーケンへ。 午後、フリー、インターラーケンの街の散策やお土産店のお店を訪ねるのも一興でしょう。 着後：スイス名物のミートフォンデュ。 （インターラーケン泊） 朝昼夜
7	インターラーケン発 チューリッヒ パリ着	午前：登山電車でユングフラウヨッホ登頂観光に出発。グリンデルワルドを経てアイガー北壁が眼前に展開するアルプスの壮大なパノラマは一生の思い出となるでしょう。 展望台は3,573mのスフィンクステラス、すぐ目の前には4,000m級の山々と大氷河が迫ってきています。 （パリ泊） 朝昼[]
8	パリ	午前：凱旋門、エッフェル塔、オペラ座、ノートルダム寺院などパリ市内観光。 午後：フリー。歴史あるカフェやレストラン、美術家の愛した街で午後のひとときを、美術館めぐりやショッピングなどお好きなプランでお過ごしください。 着後：チョッピリ、オシャレをしてシャンゼリゼ大通りに位置する有名なレストラン「フーケ」にてフランス料理のタベ。 （パリ泊） 朝[]昼夜
9	パリ発 ロンドン着	午前：空港へ。ロンドン乗り換え帰国の途へ。 （機内泊：ノンストップ便） 朝機昼
10	東京着	午後：到着後、空港にて解散。 機[]昼

● 1人部屋利用追加料金：55,000円 ● 食事機内泊 ● 催行人員20名様
● 予定利用ホテル：オリエント・イン（フランクフルト）、プリンツ（ローテンブルグ）、バークホテル シェンフルン（ウィーン）、ミューラー（ホーエンシュバンガウ）、シャレー オーバーランド（インターラーケン）、スフラン（パリ）

●現地での事情により、交通機関や時刻、利用予定ホテルなどは同等クラスにやむをえず変更せざるを得ない場合がございますのでご了承下さい。







A ローテンブルグ町並　B リセフィヨルド　ノイシュバンシュタイン城　氷河　C 氷河　D

観る SIGHTSEEING

立ちつくす。異国の街角。そこに魂の色をみる……そんな旅がいい。

ヨーロッパをゆくとき、ふと、ある想いに誘われることがある。テジャ・ヴュ。いつか見たような……。歴史を経た石畳と王城の姿をつたえる街、潮騒に佇む海辺にあえる古城、うつろう季節に映える田園のひやかさ、どれもが百年をきのうにして映える光景は、異邦人の心に感嘆をもたらすものがあるだろう。

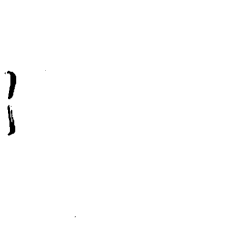
ある時は更衣なやさしさで、ある時は威容ありたい面もって、旅のシーンは新しい感動で蘇られる。ヨーロッパの中央には、数世紀以前の水河をはえてきまでとったスイス・アルプスの偉峰が行くてを阻む、それを囲むフランス、ドイツ、イタリア、しかし国境でつながる国々は、各々のアイデンティティで魅了してしまう。ゲーテをして「永遠の都」と讃えしめたローマは、由緒が巨大な博物館のようにも感えを覚え物語る、シーザーが演説したフォロ・ロマーノ、ニネキ前の遺跡、そこに中世を築かしたキリスチャンの山並みを生き続けている。

多くの芸術家に愛されたこの国々は、どういったわけでもことはできない。サルツブルグとホーホヴィール、美しいはアポリネール、城づくりで知られるリヒテンシュタイン公国、今もなお、絵のような町並を通りした町角のカフェは、今も昔も、芸術の時人達で満ちている。

西ドイツは多数の工業国でありながら、どこか牧歌的なイメージが忘れられない。ロマンティック街道をめぐる中世の旅、ライン河に映るローレライの美女伝説、美しい田園はひとびとの創造の世界にひたることを許してくれるのだ。

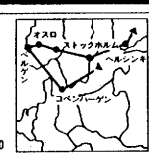
それにしても、ヨーロッパはひろい。海を渡れば東王陸下で時代のトレンドが先行するロンドン、北には、白夜の季節を迎える北欧の国々が憧たわり、緑人のロマンをかりたててやまない。

そしてヨーロッパの旅はいつも、胸にひびく美しいシーンはつらなり、やさしい付けられてゆくのだ。



ノルウェーの森と白夜のバルト海クルーズ 10日間

東京690700



458,000円	488,000円	518,000円
		618,000円

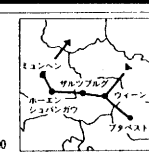
4月 23 … 5月 … 8月 … 9月 25
7月 2 9 16 … 8月 6 … 27 … 9月 3
10月 7

1	東京発 コペンハーゲン着	フィンランド航空機ノンストップ便にてヘルシンキへ。 着後：乗り換えコペンハーゲンへ。 （コペンハーゲン泊） 機内泊
2	コペンハーゲン発 ベルゲン着	午前：人魚の像など、コペンハーゲン市内観光。 昼食はチーリ公園の近くに位置するレストランにて。 午後：美しい港街ベルゲンへ。 （ベルゲン泊） 朝昼夜
3	ベルゲン発 ボス着	午前：ベルゲン市内観光。船市場をスタートし、市庁舎、ハンザ同盟商館街の散策終了。市内最古のハンザ博物館、ノルウェーの代表的画家エドワード・グリーンの家を訪ねます。 昼食は新鮮な魚介類をお楽しみください。 午後、バスにてハルダンゲルフィヨルドの神秘な姿を眺めながらボスへ。 （ボス泊） 朝昼夜
4	ボス発 グッドバンゲン フロム着 オスロ着	午前：グッドバンゲンへ。 雄世界最大、最長のスケールを誇るソグネフィヨルド観光。神秘的な深い入り江、そそり立つ断崖からは滝落ちの滝、フェリーより眺める景観は旅のクライマックスシーンともいえます。 午後：フィヨルド観光を楽しんだ後はフロム鉄道にてミュールデールへ。着後、乗り換えベルゲン鉄道にて首都のオスロへ。 着夕食は車中にて。 （オスロ泊） 朝昼弁
5	オスロ	午前：オスロ市内観光。その後、歴史的資料が豊富に残るバイキング博物館「コンチキ号漂流記」で有名なコンチキ号博物館、世界的に著名な彫刻家ビーグランドの作品が多数収蔵されているフログネル彫刻公園へ。 昼食は名物のトナカイのステーキ。 （オスロ泊） 朝昼[]
6	オスロ発 ストックホルム着	午前：“北欧のベニス”ストックホルムへ。 着後：ストックホルム市内観光。王室の居城、王宮、最古の街並みが続く旧市街地、市庁舎やコンサートホールなど見所を巡ります。 （ストックホルム泊） 朝昼夜
7	ストックホルム発	終続日：フリー。ショッピングなら歩行者天国のストロイエ、旧市街の細い路地にはアンティークの店が並びます。 昼夕刻：「シリアライン」の一等船室にて白夜に浮かぶ島々を縫ってヘルシンキへ。 夕食は船中にて名物のスモガスボード。 （船中泊：一等船室） 朝[]夜
8	ヘルシンキ着	午前、バルト海の女王と呼ばれるヘルシンキ市内観光。テンペリアウキン教会、シベリウスモニュメント、オリンピック競技場、セナタスクエアなどを巡ります。 午後：フリー。船舶やショッピングをお楽しみください。 着後：市内レストランにてフェアウエル・パーティー。 （ヘルシンキ泊） 朝[]夜
9	ヘルシンキ発	出発まで自由行動。 着楽しかった思い出を胸に空港、帰国の途へ。 （機内泊：ノンストップ便） 朝[]機
10	東京着	午後：到着後、空港にて解散。 機[]昼

● 1人部屋利用追加料金：55,000円 ● 食事機内泊 ● 催行人員20名様
● 予定ホテル：アドミラル（コペンハーゲン）、グランドテルミナス（ベルゲン）、パーク（ボス）、ホルメンコーレンパーク（オスロ）、アングレ（ストックホルム）、パアクナ（ヘルシンキ）

音楽の郷と古[illegible]の 9日間

東京690800



388,000円	448,000円	478,000円

4月 22 29 … 5月 … 8月 … 27 … 6月 3 17 24
7月 … 8月 … 26 … 9月 2 16 23
10月 7 14

1	東京発	アリタリア航空機にてローマへ。 （機内泊） 機[]昼
2	ローマ ウィーン着	着後：乗り換えウィーンへ。 午前：シェーンブルン宮殿などウィーン市内観光。 昼カフェテラスにて昼食後、名産ザハトルテとウィナーコーヒーをどうぞ。 午後：映画「第三の男」で有名な偉大な聖者達が眠る中央墓地見学。 （ウィーン泊） 朝昼[]
3	ウィーン ウィーンの森 ウィーン	午前：モーツアルト記念館など見学後、ウィーンの森へ。幾多の名曲の故郷でもあるウィーンの森観光。 昼食は展望が素晴らしいドナウタワーにて。 午後：フリー。どこからとなくメロディーが聞こえてくるようなウィーンの街の散策をお楽しみください。（OP：美しき青きドナウを水中翼船に乗ってドナウの女王、ハンガリーのブタペスト1泊2日ツアー） （ウィーン泊） 朝昼[]
4	ウィーン	終続日：フリー。自来の都の休日をお楽しみください。（OP：参加者は午前：小バリと呼ばれるブタペスト市内観光。13世紀アルパト王朝によって建てられたブダ王宮、漁夫たちが街を自衛した19世紀の遺物・漁夫の砦、ブダペストを代表するネオゴシック様式の聖マティア人教会などを巡ります。午後の航空機、又は列車にて再びウィーンへ。） 昼夜：村全体が居酒屋のグリンツィングにて名産のワインで名物の自家製ソーセージを。 （ウィーン泊） 朝[]夜
5	ウィーン発 ザルツカンマーグート ザルツブルグ着	朝：映画「サウンド・オブ・ミュージック」の舞台になったあの美しい自然のザルツカンマーグートの景観をお楽しみいただけます。 午後：モーツアルト、カラヤンの故郷で「北のローマ」と呼ばれるザルツブルグとホーエンザルツブルグ城観光。 （ザルツブルグ泊） 朝昼夜
6	ザルツブルグ発 オーバーアマンガウ着	午前：バイエルンの若き王、ルードヴィヒ2世の建てた名城のひとつ「ヘレンキームゼー城」観光のためキーム湖へ。湖の中に建つ最初の城、ヘレンキームゼー城はベルサイユ宮殿の再現をめざしただけあって、室内装飾や調度品の豪華さに目を奪われます。 午後：ババリアン・アルプスの観光地、フレスコ画と木彫りで有名なガルミッシュパルテンキルヘンへ。第二の城、リンダーホフ城観光。フルホン王朝最後の造りと規模が素晴らしいです。木彫りとフレスコ画で有名なオーバーアマンガウへ。 （ホーエンシュバンガウ泊） 朝昼[]
7	ホーエンシュバンガウ発 ミュンヘン着	午前：第三の城はロマンティック街道で最も有名な白鳥城「ノイシュバンシュタイン城」です。 昼食は久しぶりの和食です。 午後：ニュンヘンブルグ城とミュンヘン市内観光。 （ミュンヘン泊） 朝昼夜
8	ミュンヘン発	午前：ローマ乗り換え機にのべ。 （機内泊） 朝昼機
9	東京着	午後：到着後、空港にて解散。 機[]昼

● 1人部屋利用追加料金：40,000円 ● 食事機内泊 ● 催行人員20名様
● 予定ホテル：バークホテル シェンフルン（ウィーン）、ビーダーマイヤー（ザルツブルグ）、ミューラー（ホーエンシュバンガウ）、ホリデイイン・サウス（ミュンヘン）



市内観光のご案内

ロンドン〈イギリス〉
ハイド・パーク→ロイヤル・アルバート・ホール→バッキンガム宮殿→ウェストミンスター寺院（内部見学）→国会議事堂、ロンドン橋→タワーブリッジ→ロンドン塔→ザ・シティ→セントポール寺院→トラファルガー広場→ピカデリー・サーカス

パリ〈フランス〉
ノートルダム寺院（内部見学）→オペラ座→マドレーヌ寺院→エッフェル塔→リュクサンブール公園→パレ・ロワイヤル→（※ルーブル美術館館内見学）→コンコルド広場→シャンゼリゼ通り→凱旋門　※終日観光のみ

ハイデルベルク〈西ドイツ〉
ネッカー川→古い橋（下車）→カールス門→街のパノラマ風景を望みながらハイデルベルク城（城内散策）

ローテンブルク〈西ドイツ〉
中世の面影を色濃く残す街並みと城塞を徒歩で観光。

ミュンヘン〈西ドイツ〉
州立近代美術館→チアチネル教会→マリエン広場（鳥機の仕掛時計）→フラウエン教会→オリンピック・スタジアム

アムステルダム〈オランダ〉
国立博物館（館内見学）・コンサートホール→王宮→裏の場→レンブラント家（下車）→道幅最→西教会

ブリュッセル〈ベルギー〉
アドルフ・マックスの大通り→グラン・プラス（下車）→マヌカン・ピス（小便小僧）とブチサブロン広場（下車）→王宮→聖ミカエル教会

ウィーン〈オーストリア〉
ホーフブルク宮殿（下車）→リンク通り→国立博物館→オペラハウス→市庁舎→大学都市→シェーンブルン宮殿（内部見学）→ベルヴェデーレ宮殿（庭園内見学）

ザルツブルグ〈オーストリア〉
旧市街（下車）→モーツアルト記念館（館内見学）→聖フランシス教会（内部見学）→大聖堂→フェスティバル・ハウス→ホーエンザルツブルク城（下車）→ヘルブルン宮殿

ジュネーブ〈スイス〉
オー・ビーブ公園→ルソー島→ロシア正教会→宗教改革記念碑（庭園下車）→パレ・ウィルソン→国際連合欧州本部ビル（下車）→花時計公園

アテネ〈ギリシャ〉
アクロポリスの丘（パルテノン神殿、エレクティオン神殿、プロピライア、ゼウス神殿、ディオニソス劇場）→オリンピック・スタジアム→国会議事堂（王宮）→ハドリアンの門

マドリード〈スペイン〉
王宮→セルバンテスの像→プエルタ・デル・ソル→プラド美術館（館内見学）→レティーロ公園

ローマ〈イタリア〉
サン・ピエトロ大寺院（内部見学）→システィーナ礼拝堂→コロッセオ（場内見学）→トレビの泉（下車）→サンタンジェロ城→ベネチア広場→クィリナーレの丘→カピトリーニ宮→スペイン広場

フローレンス〈イタリア〉
メディチ家礼拝堂→ドゥオモ（内部見学）→洗礼堂（内部見学）→ジェットの噴水→サンタクローチェ教会→ウフィツィ美術館（館内見学）→ベッキオ橋とアルノ川

ベニス〈イタリア〉
サン・マルコ寺院（内部見学）→サン・マルコ広場→時計塔→ため息の橋→大運河

コペンハーゲン〈デンマーク〉
クリスチャンボルグ宮殿（下車）→株式取引所→国立劇場→アマリエンボルグ宮殿→ゲフィオンの噴水→人魚の像（下車）→ラテン・クオーター

注意 祝日等の休館日で見学出来ないこともございます。

マークの見方　✈=飛行機　🚌=バス　🚃=列車　🚢=船　🚄=TGV（新幹線）　🚡=登山電車　🚠=ロープウェイ

ご注意

●全コースとも子供料金（2才～12才未満）は80,000円引きとなります。
●全コースとも大阪・福岡・名古屋発着とも同価格でご利用頂けます。（札幌発着は15,000円の加算）
●当社の責任範囲は成田出発より成田帰着までとし次ぎの条件が適用されます。

条件
1.国内線は個々とも別予約が必要となります。予約出来ない場合はご利用頂けませんのでご了承下さい。尚、座席は指定させて頂きます。
2.航空機以外の交通機関等の使用、および宿泊をともなう場合の運賃等はお客様負担となります。
3.国内線――国際線の乗り継ぎに不都合が生じても、当社は責任を負いません。
4.お荷物は成田出発時から成田帰着時までお預かりいたします。

●全コースとも諸事情により交通機関の時刻、利用予定ホテルなどは同等クラスに予告なく変更させて頂く場合がございますのでご了承下さい。